

運動取組力一ド (中学生用) 年 組 名前

★★ 毎日、30分~60分程度を目安に、いろいろな運動を組み合わせて取り組みましょう。★★★

0 6	運動に取り組む日数 ※目標達成のために配慮することなどを書きましょう。								
目標	30分程度()日 · 60分程度()日								
D/-+	取り組んだ運動(取り組んだ運動を○で囲みましょう。)								
日にち	体の柔らかさ	動きを持	続する能力	巧みな	動き	力強い動き	運動制合計		
例	ストレッチ その他 ()	ウォーキング ジ その他 (ままング 縄跳び)	連続シャンプ、 サイドステップなど その他 (球技	腕立て伏せ、 上体起ことなど その他 ()	【 45 】分 60分運動した: ② 30分運動した: 〇 (〇)		
(月)	その他 ()	その他(その他(その他 ()	【 】分 60分運動した: ◎ 30分運動した: ○ ()		
/ (火)	t-Wille ()	その他 (その他 (その他 ()	【 】分 60分運動した: ② 30分運動した: 〇 ()		
(水)	その他 ()	その他 (その他 (その他 ()	【 】分 60分運動した: © 30分運動した: ○ ()		
(木)	tone	その他 (その他 (その他 ()	【 】分 60分運動した: © 30分運動した: ○ ()		
(金)	その他 ()	その他 (その他 (その他 ()	【 】分 60分運動した: ② 30分運動した: 〇 ()		
/ (±)	その他 ()	その他 (その他 (その他 ()	【 】分 60分運動した: ② 30分運動した: 〇 ()		
(目)	その他 ()	その他 (その他 (その他 ()	【 】分 60分運動した: © 30分運動した: ○ ()		
振り返り	運動に取り組んだE 30分程度(60分程度()日)日	※運動に取り組ん 	だ感想等を書きまし	よう。				

屋外で行える運動の例(中学生)

- ・運動不足にならないように、なるべく屋外で毎日30~60分程度を目安に運動をしましょう。
- ・以下の例を参考にして、いろいろな運動を組み合わせて行いましょう。自分の体調や安全にも気を配りましょう。

ストレッチ

5分程度

ウォーキング、ジョギング

10~20分

10~15分

体の柔らかさを高める運動



体の各部位を伸ばして 体の柔らかさを高めましょう

動きを持続する能力を高める運動



自分の体力に応じたペースを 維持して行いましょう

連続ジャンプ、サイドステップなど

5~15分

巧みな動きを高める運動



球 技

20~30分

縄跳び 5~15分









シュートやパス、キャッチボールやラリーなど 1人や少人数で密接せずにできる運動をしましょう

素早く行ったりしましょう

腕立て伏せ、上体起こしなど

10~20分

カカ強い動きを高める運動



自分の体重等を利用して、腕や脚の屈伸をしたり、 上げ下ろしをしたり、同じ姿勢を維持したりしましょう



動きを持続する能力を高める運動

自分で決めた一定の時間 や回数を続けて跳びましょう

巧みな動きを高める運動

素早く跳んだり、いろいろな 跳び方に挑戦したりしましょう

※ 赤枠の時間を目安として、自分で時間を増やしたり短くしたりして、無理せずいろいろな運動をしましょう。

- ●大人数が密集するような運動は行わず、なるべく1人で運動しましょう。
- ●少人数で運動をするときは、他の人と密接しないように十分な間隔をあけましょう。
- ●運動するときも、息が苦しくなければ、できるだけマスクを着用しましょう。
- ●用具を使う場合は、消毒液があれば消毒してから使うようにしましょう。
- ●友達との用具の使い回しは、できるだけ、避けるようにしましょう。
- ●運動の前後は、手洗いやうがいなどをしましょう。用具を使った後は念入りに手を洗いましょう。
- ●学校が臨時休校の場合、部活動は自粛してください。これは部活動を推奨するものではありません。

注意

屋外でのいろいろな運動の組合せ方の例(中学生)

【例1】家庭や近くの公園で運動する場合 30分

(1)ストレッチ

5分

可動範囲を 徐々に広げる など、無理の ないように 行いましょう



公道を利用して 行う際は、安全に 配慮しましょう

③縄跳び 5分



素早く跳んだり いろいろな跳び方に 挑戦したりしましょう ④腕立て伏せ、上体起こし





10分

【例2】家庭や近くの公園で運動する場合 45分

③縄跳び

5分

④連続ジャンプ、

10分 リズミカルに跳んだり 素早く跳んだりしま

⑤腕立て伏せ. 上体起こし

10分

自己の体力に応じて、 行う運動や回数を T夫しましょう

(1)ストレッチ

徐々に広げる など、無理の ないように

公道を利用して 行う際は、安全に 配慮しましょう



時間を決めて 続けて 跳びましょう

【例3】校庭や運動場などで運動する場合 45分

(1)ストレッチ



②ジョギンク



10分

自己の体力に応じた ペースを維持して 行いましょう

③球 技 20分



相手と十分な 間隔をあけて ラリーなどを 行いましょう

④腕立て伏せ、上体起こし



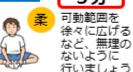
10分

自己の体力に応じて 行う運動や回数を 工夫しましょう

【例4】校庭や運動場などで運動する場合 60分

5分

徐々に広げる



②ジョギング

10分 自己の体力に応じた ペースを維持して 行いましょう

③球 技



30分

15

相手と十分な 間隔をあけて ラリーなどを 行いましょう 4 縄跳び 5分



時間を決めて 続けて跳びましょう ⑤腕立て伏せ. 上体起こし

10分

自己の体力に応じて、 行う運動や回数を 工夫しましょう

この他にも、一人や少人数で安全に行うことができるもので、自分にできる運動があれば、組み合わせてみましょう。 【例】鉄棒運動、壁倒立、短距離走、バット・ラケット・竹刀の素振り、一人でできるダンス など